

第3期船橋市障害福祉計画の
目標値に対する実績

～平成26年度実績～

平成27年9月

船橋市

目 次

第3期船橋市障害福祉計画の達成状況の点検及び評価・・・・・・・・・・ 1

障害福祉サービス等の提供による平成26年度の目標値に対する進捗状況

1 地域生活に移行する施設入所者の数・・・・・・・・・・ 3
2 一般就労に移行する福祉施設利用者の数・・・・・・・・・・ 8

障害福祉サービスの見込み量と実績

1 指定障害福祉サービス・・・・・・・・・・ 13
（1）訪問系サービス・・・・・・・・・・ 13
（2）日中活動系サービスⅠ・・・・・・・・・・ 14
（3）日中活動系サービスⅡ・・・・・・・・・・ 15
（4）日中活動系サービスⅢ・・・・・・・・・・ 16
（5）居住系サービス・・・・・・・・・・ 17
2 指定相談支援・・・・・・・・・・ 18

地域生活支援事業の見込み量と実績

（1）相談支援事業・・・・・・・・・・ 19
（2）コミュニケーション支援事業・・・・・・・・・・ 20
（3）日常生活用具給付等事業・・・・・・・・・・ 21
（4）移動支援事業・・・・・・・・・・ 22
（5）地域活動支援センター事業・・・・・・・・・・ 23
（6）その他の事業・・・・・・・・・・ 24

第4期船橋市障害福祉計画の策定について・・・・・・・・・・ 26

第3期船橋市障害福祉計画の達成状況の 点検及び評価

第3期船橋市障害福祉計画は、平成24年度から平成26年度において、平成26年度を最終目標年次とした具体的な数値目標や、各年度における障害福祉サービス等の見込み量を設定し、本市における障害者施策の一層の充実を図るために策定しました。

本計画に対する進捗状況を確認するために計画達成状況の点検及び評価を行います。

また、各項目で実績の時間軸が異なりますので、どの時点での実績であるかについてもそれぞれのページで説明を加えます。

障害福祉サービス等の提供による 平成26年度の目標値に対する進捗状況

障害福祉サービス等の提供による平成26年度の目標値については国から目安となる指針が示されています。

「障害福祉サービス及び相談支援並びに市町村及び都道府県の地域生活支援事業の提供体制の整備並びに自立支援給付及び地域生活支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針（平成18年厚生労働省告示第395号）」における平成26年度における目標値は、以下の通りです。

なお、国の指針を基に第3期船橋市障害福祉計画では船橋市の実態に合わせた平成26年度の目標値を定めています。

項 目		目 標 値
1	入所者の地域生活への移行	平成17年10月1日時点の施設入所者数の3割以上が地域生活へ移行
	入所者数の削減	平成26年度末の施設入所者数を平成17年10月1日時点の施設入所者数から1割以上削減
2	就労移行の促進	
	① 福祉施設から一般就労への移行	平成17年度の一般就労への移行実績の4倍以上
	② 就労移行支援事業の利用者	平成26年度末における福祉施設利用者の2割以上が利用
	③ 就労継続支援事業の利用者	平成26年度末において就労継続支援事業利用者の3割以上がA型を利用

1 地域生活に移行する施設入所者の数

（「第3期船橋市障害福祉計画」の19ページ）

【目標値】

項目		数値	考え方
第1期計画策定時の入所者数（A）		352 人	平成17年10月1日時点での数値
平成26年度入所者数（B）		325 人	平成26年度末見込み
目標値	削減見込み（A-B）	27 人 (8) (%)	入所者の削減数 ((A-B) / A)
	地域生活移行数（C）	41 人 (12) (%)	施設からグループホーム等に移行する者の数 (C / A)

【実績値】

項目		数値	考え方
平成26年度入所者数（D）		289 人	平成26年度末実績
26年度の実績	削減実績（A-D）	63 人 (18) (%)	入所者の削減数 ((A-D) / A)
	地域生活移行数（E）	50 人 (14) (%)	施設からグループホーム等に移行する者の数 (E / A)

入所者数について

平成26年度末（平成27年3月末）時点の入所支援施設の利用者は289人で、平成26年度末の削減見込み目標値325人を36人上回る結果となっています。

地域生活移行者数

平成17年10月1日から平成25年度末までの実績・・・48人

平成26年度中の実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2人

※地域生活への移行者数は、実績が延べ人数となっているので、平成25年度までの実績に平成26年度の実績を加えた50人が、計画における実績となります。

○調査方法

調査の対象事業所：

平成27年3月末時点で、船橋市援護者の利用実績のある65事業所。
（施設入所支援）

照会及び回答方法：

文書及びメール（市内の事業所）にて照会し、郵送・FAX・メールによる回答を求めました。

調査及び回答の期間：

平成27年6月18日（木）～7月17日（金）

○平成26年度中の実績内訳について

地域生活への移行者は、5人の実績がありました。そのうち、当計画の実績となりうる平成17年10月1日時点（基準日）の入所者は、2人でした。

事業者名	集計結果	移行先		基準日の入所者
		GH	住宅等	
㊟更生園	1	0	1	0
㊞アドバンスながうら	1	1	0	0
㊞のまる	1	1	0	1
㊞大久保学園	1	1	0	1
㊞就職するなら明朗塾	1	1	0	0
合 計	5	4	1	2

㊟身体障害者の利用事業所

㊞知的障害者の利用事業所

㊞精神障害者の利用事業所

調査対象の65事業所のうち、地域移行の実績があったのは5事業所で、全体の8%ほどになっています。

基準日時点の入所者で地域生活へ移行した数としては、のまる、大久保学園の1人ずつとなっています。

○障害別の地域移行状況について

身体障害者の利用事業所→更生園

合計1人（地域移行者の25%）

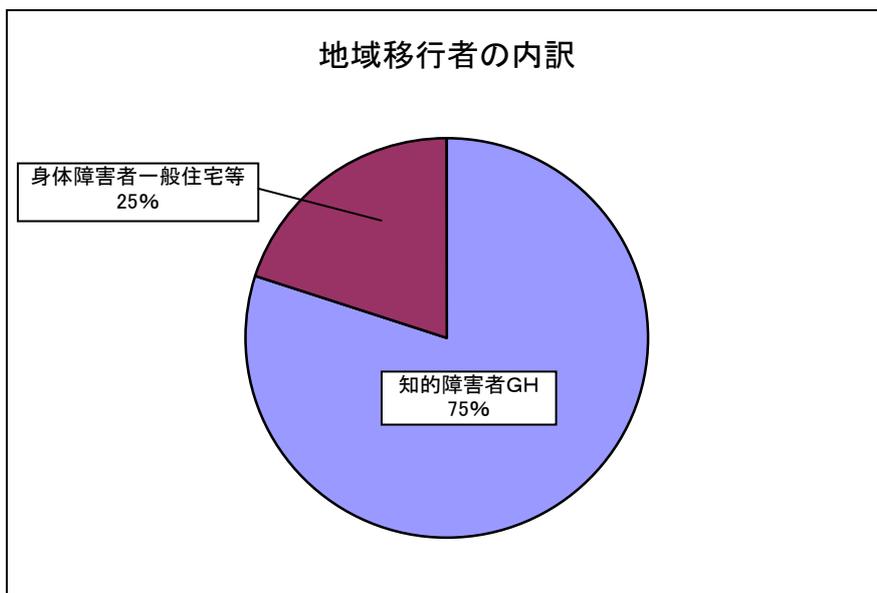
知的障害者の利用事業所→アドバンスながうら、のまる、

大久保学園、就職するなら明朗塾

合計4人（地域移行者の75%）

地域移行者の内訳をみると、身体障害者の利用事業所からは、一般住宅等に1名移行しています。

知的障害者の利用事業所からは全てグループホームへ移行しています。



2 一般就労に移行する福祉施設利用者の数

（「第3期船橋市障害福祉計画」の22ページ）

①福祉施設から一般就労への移行者数

【目標値】

項目	数値	考え方
第1期計画策定時の年間一般就労移行者数（A）	9 人	平成17年度において福祉施設（※1）を退所し、一般就労した者の数
平成26年度の年間一般就労移行者数（B）	36 人 (400) (%)	平成26年度において福祉施設から一般就労に移行した者の数（B/A）

※1 一般就労移行者数の項目における福祉施設とは、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援を行う事業所、地域活動支援センター、市で独自に補助を行っている心身障害者福祉作業所です。

【実績値】

項目	数値	考え方
平成26年度の年間一般就労移行者数（B'）	93 人 (1,033) %	平成26年度において福祉施設から一般就労に移行した者の数（B' / A）

平成26年度の一般就労移行者数は93人と、平成26年度の目標値を上回る結果となりました。

（第4期計画での福祉施設は、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援を行う事業所としているため、第4期計画での基準では一般就労者数は77人となります。）

○調査方法

調査の対象事業所：

平成27年3月末時点で、船橋市援護者の利用実績のある257事業所。

（生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援A型・B型、地域活動支援センター、心身障害者福祉作業所）

照会及び回答方法：

文書及びメール（市内の事業所）にて照会し、郵送・FAX・メールによる回答を求めました。

調査及び回答の期間：

平成27年6月18日（木）～7月17日（金）

○平成26年度の実績内訳について

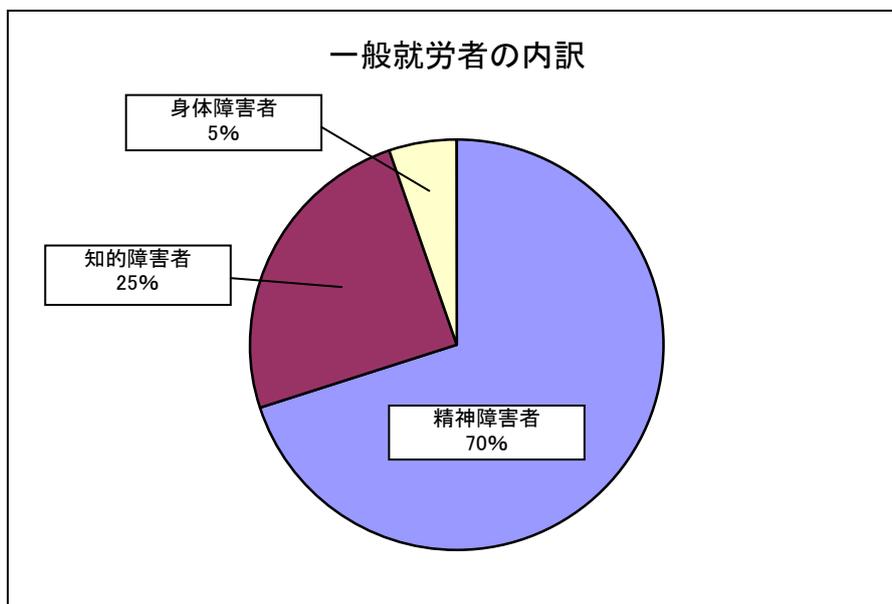
事業者名	サービス種類	集計結果	障害区分		
			身体	知的	精神
オムソーリ御茶ノ水	自立訓練（生活訓練）	1			1
あかね園	就労移行支援	6		6	
はばたき職業センター	就労移行支援	1	1		
ウィングル松戸センター	就労移行支援	1			1
ウェルビー松戸センター	就労移行支援	1			1
就労支援センターひゅーまにあ鎌ヶ谷	就労移行支援	3			3
障害者就職サポートセンタービルド	就労移行支援	6			6
ユースキャリアセンターフラッグ	就労移行支援	1			1
パル	就労移行支援	3			3
ワーカーズハウスぐらす	就労移行支援	1			1
みらい工芸館	就労移行支援	1		1	
ワークアイ・ジョブサポート	就労移行支援	1		1	
	就労継続支援（A型）	2			2
ウィングル船橋センター	就労移行支援	12	3		9

第3期船橋市障害福祉計画の目標値に対する実績（平成27年9月）

事業者名	サービス種類	集計 結果	障害区分		
			身体	知的	精神
ロクマルジョブサ船橋	就労移行支援	6		1	5
ウェルビー西船橋駅前センター	就労移行支援	5			5
ロクマルジョブサ船橋みなみ	就労移行支援	3			3
キャリア開発サンシャイン	就労移行支援	2			2
アビリティサービス	就労移行支援	1			1
就労するなら明朗塾	就労移行支援	1		1	
株式会社Kaizen 秋葉原事業所	就労移行支援	1			1
ウェルビー秋葉原駅前センター	就労移行支援	1			1
Kaizen 秋葉原サテライト	就労移行支援	1			1
アイエスエフネットライフ青山	就労移行支援	1			1
アットジーピーシゴトライ台東センター	就労移行支援	1			1
ウェルビー千葉駅前センター	就労移行支援	1			1
ユアポート	就労継続支援（A型）	1			1
EOSファーム	就労継続支援（A型）	1			1
サークル（リバーサル）	就労継続支援（A型）	1			1
ジョブソフ船橋	就労継続支援（A型）	1	1		
ぶろっさむ	就労継続支援（B型）	1		1	
あきもとふぁーまーず	就労継続支援（B型）	1			1
障害者の働く場もえぎ	就労継続支援（B型）	1		1	
あくあ	就労継続支援（B型）	1			1
ARUKU	就労継続支援（B型）	1			1
らんまん	就労継続支援（B型）	1		1	
協和厚生園	生活介護	3		3	

事業者名	サービス種類	集計結果	障害区分		
			身体	知的	精神
アーモ	地域活動支援センター	1			1
カレーサ	地域活動支援センター	4			4
鎌ヶ谷工房ぽぽ	地域活動支援センター	1			1
梨の木工房	地域活動支援センター	6		5	1
WAVE	心身障害者福祉作業所	1			1
ひなたぼっこ	心身障害者福祉作業所	1			1
西船橋ワークショップ	心身障害者福祉作業所	1		1	
船橋ふくしの家	心身障害者福祉作業所	1		1	
合 計		93	5	23	65

○障害別の一般就労状況について



身体障害者→ 5人（一般就労者の 5%）

知的障害者→23人（一般就労者の25%）

精神障害者→65人（一般就労者の70%） 合計93人

前年度の一般就労者数は94人であり、前年度と比較すると一般就労者が1人減となっています。障害別の一般就労の内訳については前年度とほぼ同じ割合となっています。

就労移行支援事業所からの一般就労が中心となっていますが、就労継続支援事業所、自立訓練事業所、生活介護事業所、地域活動支援センター、心身障害者福祉作業所と幅広いサービス種類からの一般就労が見受けられます。

②就労移行支援事業の利用者数

【目標値】

項目	数値	考え方
平成26年度末の福祉施設（※1）利用見込者数（C）	1,492 人	生活介護事業所、自立訓練事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所が対象
上記（C）のうち平成26年度末の就労移行支援事業利用者数（D）	172 人 (12) (%)	(D/C)

※1 福祉施設利用見込者数の項目における福祉施設とは、生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援を行う事業所となります。

【実績値】

項目	数値	考え方
平成26年度の福祉施設利用者数（C'）	1,740 人	生活介護事業所、自立訓練事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所が対象
上記（C'）のうち平成26年度の就労移行支援事業利用者数（D'）	239 人 (14) (%)	(D' / C')

※ 平成27年3月の実績値となります。

福祉施設利用見込者数、就労移行支援事業利用者数ともに本市の平成26年度の目標値を上回っています。

③就労継続支援事業の利用者数

【目標値】

項目	数値	考え方
平成26年度末の就労継続支援事業利用者数（E）	449 人	A型= 37人 B型=412人
上記EのうちA型（雇成型）利用者数（F）	37 人 (8) (%)	(F/E)

【実績値】

項目	数値	考え方
平成26年度の就労継続支援事業利用者数（E'）	525 人	A型=101人 B型=424人
上記EのうちA型（雇成型）利用者数（F'）	101 人 (19) (%)	(F'/E')

※ 平成27年3月の実績値となります。

厚生労働省の指針としては平成26年度末において就労継続支援事業利用者の3割以上がA型（雇成型）を利用するという指針になっておりますが、本市においては、平成26年度末に、就労継続支援事業利用者のうち、8%がA型を利用することを目標としており、平成26年度末の就労継続支援A型（雇成型）の利用者数の目標値を上回っています。

障害福祉サービスの見込み量と実績

1 指定障害福祉サービス

（「第3期船橋市障害福祉計画」の26ページ）

※障害福祉サービスの実績については、平成26年10月の数値を掲載しています。

（より実態を把握するため、第4期計画同様に支給決定と利用の二つの実績を掲載）

（1）訪問系サービス（「第3期船橋市障害福祉計画」の26ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
居宅介護	見込	18,424	—	19,707	—	20,990	—	時間/月
	実績	18,641	7,548	23,760	8,052	22,877	8,941	
	見込	560	—	599	—	638	—	人数/月
	実績	577	343	649	399	698	427	
重度訪問介護	見込	8,694	—	8,832	—	8,970	—	時間/月
	実績	9,305	5,681	10,279	6,200	10,792.5	6,429	
	見込	63	—	64	—	65	—	人数/月
	実績	60	40	62	39	70	47	
同行援護	見込	7,800	—	8,050	—	8,300	—	時間/月
	実績	7,529	2,013	8,116	2,326	8,669	2,421	
	見込	156	—	161	—	166	—	人数/月
	実績	152	92	168	99	179	111	
行動援護	見込	2,385	—	2,531	—	2,678	—	時間/月
	実績	2,585	1,067	2,613	988	2,713	877	
	見込	65	—	69	—	73	—	人数/月
	実績	68	44	69	43	73	45	
重度障害者等 包括支援	見込	0	—	0	—	0	—	時間/月
	実績	0	0	0	0	0	0	
	見込	0	—	0	—	0	—	人数/月
	実績	0	0	0	0	0	0	

平成26年度における訪問系サービスの支給人数及び月間延べ支給時間は、居宅介護及び重度訪問介護について、実績が見込み量を上回っています。

同行援護及び行動援護についてはおおむね見込みどおりの実績となっています。

重度障害者等包括支援については、平成26年度も利用はありませんでした。全体としては、障害のある人の増加に伴い増加傾向となっています。

(2) 日中活動系サービスⅠ（「第3期船橋市障害福祉計画」の28ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
短期入所	見込	12,047	—	12,224	—	12,402	—	日数/月
	実績	12,484	801	13,413	1,271	13,977	1,041	
	見込	814	—	826	—	838	—	人数/月
	実績	836	73	885	92	923	100	
療養介護	見込	93	—	93	—	93	—	日数/月
	実績	1,020	1,020	1,023	957	961	942	
	見込	3	—	3	—	3	—	人数/月
	実績	34	34	33	31	31	31	

短期入所については延べ支給時間、支給人数ともに見込みを上回る実績となっています。

療養介護については、平成24年4月1日に施行された児童福祉法の改正の影響で、平成24年度より見込み量を大幅に上回る実績となっています。平成24年度から比較すると若干減少気味ですがおおむね横ばいの実績となっています。

（3）日中活動系サービスⅡ（「第3期船橋市障害福祉計画」の30ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
生活介護	見込	17,618	—	17,848	—	18,078	—	日数/月
	実績	16,808	14,370	17,666	14,783	19,320	15,254	
	見込	766	—	776	—	786	—	人数/月
	実績	764	723	803	757	840	786	
自立訓練 (機能訓練)	見込	598	—	598	—	598	—	日数/月
	実績	462	161	299	148	368	191	
	見込	26	—	26	—	26	—	人数/月
	実績	21	13	13	10	16	14	
自立訓練 (生活訓練)	見込	1,357	—	1,357	—	1,357	—	日数/月
	実績	1,434	1,259	1,774	1,418	2,300	1,696	
	見込	59	—	59	—	59	—	人数/月
	実績	63	59	74	72	100	92	

自立訓練（機能訓練）は見込みを下回っており、自立訓練（生活訓練）については見込みを上回っています。

なお、自立訓練（生活訓練）には宿泊型自立訓練も含まれています。

（4）日中活動系サービスⅢ（「第3期船橋市障害福祉計画」の32ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
就労移行支援	見込	3,496	—	3,496	—	3,956	—	日数/月
	実績	4,268	2,536	4,268	2,536	5,313	2,969	
	見込	152	—	152	—	172	—	人数/月
	実績	194	145	194	145	231	183	
就労継続支援 A型	見込	621	—	736	—	851	—	日数/月
	実績	748	507	1,150	708	1,840	1,292	
	見込	27	—	32	—	37	—	人数/月
	実績	34	26	50	40	80	67	
就労継続支援 B型	見込	8,326	—	8,901	—	9,476	—	日数/月
	実績	8,206	5,491	9,292	5,905	9,407	6,254	
	見込	362	—	387	—	412	—	人数/月
	実績	373	307	404	340	409	353	

平成26年度の実績は、就労移行支援、就労継続支援A型が見込みを大きく上回っており、就労継続支援B型については見込み通りとなっています。

（5）居住系サービス（「第3期船橋市障害福祉計画」の34ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
共同生活援助 共同生活介護	見込	210	—	220	—	230	—	人数/月
	実績	217	192	242	204	256	231	
施設入所支援	見込	327	—	326	—	325	—	人数/月
	実績	300	292	293	282	294	286	

平成26年度4月よりケアホームはグループホームに一元化されました。グループホームの実績は見込みを上回っています。

施設入所支援については見込みを下回っていますが、実績としては横ばいとなっています。

2 指定相談支援

（「第3期船橋市障害福祉計画」の36ページ）

※実績については、平成26年10月の数値を掲載しています。

（より実態を把握するため、第4期計画同様に支給決定と利用の二つの実績を掲載）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

サービス		24年度		25年度		26年度		考え方
		支給決定	利用	支給決定	利用	支給決定	利用	
地域移行支援	見込	5	—	7	—	9	—	人数/月
	実績	8	4	7	4	5	4	
地域定着支援	見込	5	—	7	—	9	—	人数/月
	実績	0	0	0	0	0	0	
計画相談支援	見込	360	—	900	—	1,900	—	人数/月
	実績	39	32	168	101	773	321	

指定一般相談のうち、地域移行支援の実績は横ばいとなっており、地域定着支援は実績なしとなっております。

計画相談支援については見込みを下回っているものの、実績は大幅に増加しています。

なお、平成27年3月時点で、相談支援事業所数は指定一般相談支援事業所が12箇所、指定特定相談支援事業所が19箇所となっております。

地域生活支援事業の見込み量と実績

（1）相談支援事業（「第3期船橋市障害福祉計画」の40ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

事業名		24年度	25年度	26年度	単位
障害者相談支援事業	見込	1	1	1	事業実施 箇所数
	実績	1	1	1	
地域自立支援協議会	見込	1	1	1	箇所数
	実績	1	1	1	
市町村相談支援機能強化事業	見込	1	1	1	配置人数
	実績	1	2	1	
成年後見制度利用支援事業	見込	15	22	28	助成人数
	実績	4	5	9	
障害児等療育支援事業	見込	4	4	4	事業実施 箇所数
	実績	4	6	6	
子どもの発達に関する相談	見込	2	2	2	事業実施 箇所数
	実績	2	2	2	
船橋市こども発達 相談センター	見込	1	1	1	事業実施 箇所数
	実績	1	1	1	
船橋市ことばの相談室	見込	1	1	1	事業実施 箇所数
	実績	1	1	1	

障害者相談支援事業については、総合相談窓口「ふらっと船橋」において、障害種別ごとの相談事業者等と連携を図りながら、各種相談を行いました。

船橋市自立支援協議会については、全体会のほか、その下部組織として課題別専門部会を設置し、福祉の分野だけでなく保健、医療、教育、就労等の関係する分野と連携し、幅広い視点から地域の障害福祉について検討しました。

基幹相談支援センターについては、総合窓口センター「ふらっと船橋」を設置しています。

基幹相談支援センター等機能強化事業については、平成25年度より精神保健

福祉士を障害福祉課に1名追加し、2名の配置によりノウハウの蓄積の少なかった精神障害の分野に関して、専門的知識に基づく障害理解の推進を図りました。（平成26年度は9月まで2名体制。）

成年後見制度利用支援事業については、後見人等への報酬の助成を受けた14名が対象となっています。「船橋市成年後見支援センター」への平成26年度の相談件数は延べ1,651件となっているため、成年後見制度への必要性は高まっていると考えられます。

障害児等療育支援事業については、「大久保学園」、「のまる」、「ゆたか福祉苑」、「けいよう」、「ワーカーズハウスぐらす」、「にじと風」の6施設において、施設の有する機能を活用して相談や指導を実施しました。

(2) コミュニケーション支援事業

（「第3期船橋市障害福祉計画」の43ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

事業名		24年度	25年度	26年度	単位
手話通訳者派遣事業	見込	19	21	21	通訳者
	実績	21	20	25	登録数
	見込	1,213	1,288	1,363	派遣件
	実績	1,122	1,230	1,354	数/年
手話通訳者設置事業	見込	3	3	3	通訳者
	実績	3	3	3	設置数
	見込	4,555	4,855	5,155	相談件
	実績	3,623	3,053	3,408	数/年
要約筆記者派遣事業	見込	25	35	35	要約筆
	実績	17	24	23	記者数
	見込	557	569	581	派遣件
	実績	626	730	738	数/年

手話通訳者派遣事業については、ほぼ見込み通りの実績となっております。

手話通訳者設置事業については、相談件数の実績は増減しており、見込み量を下回っています。

要約筆記者派遣事業については、平成26年度の要約筆記者数の実績が見込み量を下回っています。派遣件数の実績は、実績が見込み量を上回っています。

（3）日常生活用具給付事業（「第3期船橋市障害福祉計画」の45ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

用具名		24年度	25年度	26年度	単位
介護・訓練支援用具	見込	21	21	21	延べ給付 件数/年
	実績	19	35	28	
自立生活支援用具	見込	103	103	103	
	実績	96	126	114	
在宅療養等支援用具	見込	78	78	78	
	実績	60	79	77	
情報・意思疎通支援用具	見込	68	68	68	
	実績	81	112	120	
排泄管理支援用具	見込	10,513	10,828	11,152	
	実績	10,567	10,786	10,831	
居宅生活動作補助用具 (住宅改修費)	見込	13	13	13	
	実績	14	12	12	

用具名	品目
介護・訓練支援用具	特殊寝台、体位変換器、特殊マット、移動用リフト等
自立生活支援用具	火災警報器、入浴補助用具、頭部保護帽等
在宅療養等支援用具	盲人用体温計、酸素ボンベ運搬車、ネブライザー、透析液加温器、電気式たん吸引器等
情報・意思疎通支援用具	視覚障害者用拡大読書器、聴覚障害者用通信装置等
排泄管理支援用具	ストマ用装具、収尿器等
居宅生活動作補助用具 （住宅改修費）	居宅生活動作補助用具

日常生活用具給付事業については情報・意思疎通支援用具の実績が見込みを大幅に上回っており、介護・訓練支援用具の実績が見込みを上回っています。その他の用具については実績が見込みと同程度となっています。

（４）移動支援事業（「第3期船橋市障害福祉計画」の47ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

事業名		24年度	25年度	26年度	単位
移動支援事業	見込	77	77	77	実施箇所数
	実績	68	80	71	
	見込	297	315	334	利用者数 ／月
	実績	318	330	336	
	見込	3,824	4,207	4,628	延べ利用 時間／月
	実績	3,442	3,359	3,491	

利用者数はおおむね見込みどおりで、実施箇所と延べ利用時間は見込みを下回っております。

（5）地域活動支援センター事業

（「第3期船橋市障害福祉計画」の49ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

事業名		24年度	25年度	26年度	単位
地域活動支援センター Ⅰ型	見込	1	1	1	実施箇所数
	実績	1	1	1	
	見込	103	103	103	利用人数/月
	実績	110	95	102	
地域活動支援センター Ⅱ型	見込	0	0	0	実施箇所数
	実績	0	0	0	
	見込	7	7	7	利用人数/月
	実績	5	6	1	
地域活動支援センター Ⅲ型	見込	11	10	10	実施箇所数
	実績	11	10	11	
	見込	158	159	172	利用人数/月
	実績	140	130	126	

Ⅰ型については、平成26年度の実績は増加しています。

Ⅱ型については、市内においては実施事業所がありませんが、市外にある事業所に通所の実績がありました。

Ⅲ型については、平成26年度の市内事業所の利用人数116人、市外事業所の利用人数10人となっています。

（6）その他の事業（「第3期船橋市障害福祉計画」の52ページ）

第3期計画の見込み量と実績（上段が第3期計画の見込み量、下段の網掛け部分が実績）

事業名			24年度	25年度	26年度	単位
福祉ホーム事業	身体障害	見込	11	11	11	入居者数／ 月
		実績	11	10	10	
	精神障害	見込	0	0	0	
		実績	0	0	0	
訪問入浴サービス事業		見込	308	308	308	延べ利用件 数／月
		実績	198	203	205	
更生訓練費給付事業		見込	10	10	10	利用者数／ 月
		実績	3	0	1	
施設入所者就職支度金給付事業		見込	1	1	1	給付件数／ 年
		実績	3	7	11	
知的障害者職親委託事業		見込	1	1	1	利用者数／ 月
		実績	1	1	1	
生活訓練等事業		見込	27	27	27	延べ利用件 数／月
		実績	14	51	54	
日中一時支援事業		見込	336	403	483	利用者数／ 月
		実績	308	354	347	
生活サポート事業		見込	0	0	0	利用者数／ 月
		実績	0	0	0	
		見込	0	0	0	延べ利用時 間／月
		実績	0	0	0	

（次ページにつづく）

社会参加促進事業					
スポーツ・レクリエーション教室開催等事業	見込	1	1	1	教室開催数 ／年
	実績	2	2	2	
点字の広報発行事業	見込	20	20	20	発行部数／月
	実績	44	58	60	
声の広報発行事業	見込	71	71	71	発行部数／月
	実績	130	133	139	
手話通訳者養成事業	見込	36	36	36	研修開催数 ／年
	実績	30	30	35	
要約筆記者養成事業	見込	27	27	27	研修開催数 ／年
	実績	27	0	0	
自動車運転免許取得事業	見込	5	5	5	助成件数／年
	実績	3	6	2	
自動車改造費助成事業	見込	13	13	13	助成件数／年
	実績	11	5	9	

訪問入浴サービス事業については、実績は横ばいで見込みを下回っています。

日中一時支援事業については、前年度と同程度の実績で見込みを下回っています。

施設入所者就職支度金給付事業については、年々増加しており、実績が見込みを上回っています。

生活訓練等事業については、実績が見込み量を上回っています。

手話通訳者養成事業については、実績が見込みと同程度でした。また、要約筆記者養成事業については、講師不在により実施できませんでした。

その他の地域生活支援事業については、実績はおおむね横ばいとなっています。

第4期船橋市障害福祉計画の策定について

第3期船橋市障害福祉計画の期間が平成26年度で満了することから、平成27年度からの第4期船橋市障害福祉計画を平成27年2月に策定しました。

第4期船橋市障害福祉計画は平成27年度から平成29年度を計画期間とし、国の基本指針にもとづいて障害福祉サービスの見込み量等を定めております。

また、国の基本指針において、児童福祉法に基づく障害児支援の提供体制の確保に関する事項が定められたことから、障害児支援の見込み量等についても定めております。

第4期船橋市障害福祉計画においても計画達成状況の点検及び評価を通じ計画の推進を図ってまいります。